

平成26年度

第30回 千丁地域審議会 会議録

平成27年3月27日作成

千丁地域審議会 会長 村松 鈴子



第30回 千丁地域審議会会議録

開催日時	平成27年3月20日（金）13:30～15:45
開催場所	千丁支所2階庁議室

■ 出席委員

会 長	村松 鈴子	委 員	永溝 ユリ子
副会長	松永 要	〃	益田 浩司
委 員	大江田 浩	〃	南 真佐子
〃	作田 絹子	〃	村田 俊治
〃	中 寛	〃	吉井 一利

■ 欠席委員 なし

■ 市出席者

役 職	氏 名	役 職	氏 名
支所長	忝島 道則	企画政策課長	宮川 武晴
総務振興課長	豊田 孝二	〃 企画係長	草西 亮介
〃 振興係長	松岡 長武	〃 主事	吉永 昇平
市民福祉課長	鶴田 英治	秘書課長	松川 由美
千丁農林水産事務所長	山本 誠	〃 課長補佐	野々口 正治
千丁建設事務所長	朝川 幸市	〃 主査	下津 恵美
		市民活動支援課 参事	牛田 博之
		〃 主任	山村 早智子
		行政改革課長	豊本 昌二

■ その他の出席 なし

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 議 題

■ 審議事項

(1) 市の歌について

■ 報告事項

(1) 住民自治によるまちづくり行動計画（後期）について

(2) 八代市組織再編について

(3) 平成 27 年度新市誕生 10 周年記念事業の取扱いについて

(4) 八代市地域公共交通網形成計画について

(5) 八代市総合計画における平成 27～29 年度実施計画について

(6) パトリア千丁温泉施設の改修等について

4. その他

5. 閉 会

■ 傍聴者

一般傍聴者	0 名	報道機関	0 名
-------	-----	------	-----

■ 協議事項

○開会

※第 30 回千丁地域審議会 会議成立説明。

○挨拶

○議題

■審議事項

(1) 市の歌について

※秘書課説明要旨

- ・八代市地域市町村合併協議会の調整において「新市の歌については、新市において定める。ただし、現在の市歌及び市町村音頭等については、愛唱歌として伝承していくものとする。」とされていた。
- ・内部で検討した結果、愛唱歌である「わたしのまちは」を市のイベント等で優先的に活用してはどうかとの意見があったことから、地域審議会で見解を伺うとともに、新市の歌を正式に制定した方がよいかについても、意見を頂戴したい。

《意見・質問》

委員：歌詞、メロディーは良いと思う。現在、旧町村では自分たちの地域の愛唱歌を優先的に流しているが、「わたしのまちは」が市の歌となれば、優先的に流さなければならなくなるのか。

回答：市としての行事の時は優先的に流して欲しい。しかし、地域のまつりで地域の愛唱歌を流すのは構わない。

委員：「わたしのまちは」はいつ作られたものなのか。

回答：旧八代市の市制 50 周年の際作られたものであり、旧市の歌に「陽は昇る」というものもある。

委員：八代くま川祭りなどで使われている「やつしろよかこ YOTTOIDE!」は愛唱歌ではないのか。

回答：愛唱歌にはなっていない。

委員：既に「わたしのまちは」が市の曲という認識だった。円広志さんが作曲しているということもあり、曲の良さをもっとアピールした方がよい。

委員：「わたしのまちは」は初めて聞いた。「やつしろよかこ YOTTOIDE!」は市の良さが全部入っているが、「わたしのまちは」は川しか入っていない。市の歌は「やつしろよかこ YOTTOIDE!」が良い。

委員：「わたしのまちは」は良い曲と思う。振り付けをして踊れる曲がよい。「これで行く」と言われるのであれば賛成する。

委員：「やつしろよかこ YOTTOIDE!」が市の歌と思っていた。「わたしのまちは」は市の歌として十分通用すると考える。

委員：市の歌はいろんな会合で BGM として使用し、少しずつ浸透させていけばよい。

委員：市の歌が決まった場合、優先的に使用されるということもあり、早急に決める必要は無い。市民からアンケートを取り意見を集めるなどしながら、ゆっくり決めた方が良い。

回答：どちらかに決めないといけない訳ではなく、今回は意見を頂戴し、参考とさせてもらいたい。

委員：「わたしのまちは」は良い曲と思うが、歌詞が漠然としており、市の歌としてピンとこない。あわてて8月の合併10周年に合わせることは二の足を踏む。

委員：できれば新しい曲を作ったほうが良い。

委員：「わたしのまちは」のメロディーは良い。作詞を変えることは可能なのか。著作権とかあるのではないか。

回答：作詞は公募で決定したものである。

■報告事項

(1) 住民自治によるまちづくり行動計画（後期）について

※市民活動支援課説明要旨

- ・住民自治によるまちづくり行動計画（後期）は、2月23日、市の政策会議で政策決定し、3月議会においても承諾された。
- ・昨年8～9月にかけて住民説明会を開催し、11月の地域審議会概要の報告を行なった。更に12月にはパブリックコメントを実施し、91項目の意見をも頂いた。この過程でいただいた様々な意見を踏まえて修正、支援策の追加等を行い、政策決定したものの。
- ・今回、決定した計画内容について報告するものである。

《意見・質問》

委員：この計画は各地域の住民自治協議会にも説明を行なうのか。

回答：私たちが出向いて説明を行なう。地域の方々へ広く把握してもらうことが大事であると考えている。

委員：資料（冊子）20ページに記載がある八代市地域協議会活動補助金について、今までの補助金は新規事業に限ったものであったが、幅を持たせてもらいたい。

回答：新規事業に限定せず、継続的な事業にも使えるよう検討しているところである。決まり次第内容をお伝えする。

委員：会計の処理方法について、市と民間はやり方が違う。協議会の会計は、市のやり方に合わせなければならないのか。

回答：会計は単年度での処理となる。平成26年度、会計については研修会を行なったが、平成27年度も協議会の会計処理について研修会を行なう予定である。

委員：資料（冊子）7 ページに「自治・自律・自覚」という文言があるが、自律の文字は普通“自立”とするが、なぜこの“自律”としたのか。
回答：協議会の運営を行政が手伝っていくのは変らない。例えば、今後はコミュニティセンターを協議会で運営してもらう形となる、そのようなことを含め“自律”の文字を使用した。住民自治は、協議会・行政の役割分担を目標にしている。

（２）八代市組織再編について

※行政改革課説明要旨

- ・組織再編については3月1日号の市報でお知らせをしたところである。
- ・簡素で効率的な組織を目指すとともに、市民サービスの向上を図ることができる組織や新たな行政課題に対応できる組織を確立するため、再編を行なう。
- ・今回、4月からの組織再編について報告するものである。

《意見・質問》

委員：以前、教育委員会が入っていた場所は、どこが使用するのか。

回答：環境課等が使用する。

委員：新たな課名は漢字がごちゃごちゃして分かりにくい。はつらつ健康課など、とても分かりやすかったのに、なぜ昔に戻るような漢字の羅列された課名になるのか。

回答：“はつらつ”“いきいき”などの言葉はどのように捉えられるかが問題であった。様々な意見を伺いながら協議した結果、決定したものである。

（３）平成 27 年度新市誕生 10 周年記念事業の取扱いについて

※企画政策課説明要旨

- ・平成 27 年度は新市誕生 10 周年となる。これを記念して、市民の方々と共に祝い参加できる事業を計画しているところであり、今回事業計画を報告するものである。

《意見・質問》

委員：補助事業の市民活動特別支援事業とは何か。

回答：行政だけが記念事業をするのではなく、民間でも記念事業をする際、補助を行なうものである。現在、募集要項を作成中である。

委員：い草の里まつりでも使えるのか。

回答：民間で行なえば対象となる。

委員：い草の里まつりにおいて JA 女性部が味噌を販売している。合併記念として拡大して販売すれば対象となるか。

回答：単に販売促進が目的のものであれば対象とするのは難しいが、地域のイベントは対象にしたいと考えている。

委員：事業を継続していくことが必要条件となるのか。

回答：継続は必要条件とならない。

(4) 八代市地域公共交通網形成計画について

※企画政策課説明要旨

- ・一昨年の秋、八代市地域公共交通会議の委員を推薦いただいた。その委員の方にもご意見を頂きながら策定した、八代市地域公共交通網形成計画の内容がまとまったため報告するものである。

《意見・質問》

委員：路線バスを使った乗車体験イベントがあれば、バスにも親しみが湧いてくるのではないか。

回答：商店街との連携等を取り入れていく予定である。きっかけ作りは大切であり、積極的にやっっていこうと考えている。

委員：産島線のバスが時間調整のため止まっているのを見かける。産島線を千丁へ迂回させる考えはないのか。

回答：止まっているバスを動かせば市が補助する経費の対象となる。平成27年度には公共交通不便地域で実情を聞くなどの事業調査を行なう予定。宮原線を迂回させるルート等の検討を行なっていく。

委員：乗客が乗っていないバスが走行しているのをよく見かける。バス会社で運行を減らすなどの措置は行なっているのか。

回答：行政、バス会社相互で対応している。ある程度の便数は維持しつつ、改善を図って行きたい。

委員：停留所の待合場所が狭隘で、バスを待つことに苦慮している乗客も目立つ。停留所の待合場所も見直してもらいたい。

回答：今後の議論でやらなければならないところであると考えている。できる所から改善していきたい。

(5) 八代市総合計画における平成 27～29 年度実施計画について

※企画政策課説明要旨

- ・八代市総合計画の後期基本計画は平成 27 年度から実施となる。
- ・3 月の定例市議会で平成 27 年度予算が可決されたことを受け、昨日より一般に公開を始めたことから、地域審議会へも報告させていただくもの。

《意見・質問》

委員：6 ページに記載してある「妊産婦健康支援事業」について、「学校と連携した思春期健康教育」という文言は必要なのか。また、15 ページの「保健衛生管理事業」について、「学校薬剤師の協力を得て」と記載してあるが、薬剤師は何人いるのか。

回答：各事業はそれぞれの担当課に確認し、個別に回答させていただきたい。

(6) パトリア千丁温泉施設の改修等について

※市民福祉課説明要旨

- ・現在新たなポンプの設置工事を進めている状況であり、白湯風呂の改修も 3 月末に終了予定。
- ・管の洗浄や試運転を経て、5 月 1 日に再開できるよう準備を進めている。
- ・3 月の定例市議会において、4 月からの入館料改定について可決されたことを受け、地域審議会へ報告をするもの。

《意見・質問》

委員：パトリア千丁温泉施設にある食堂に入りにくい。

回答：昨年 3 月にテナントに入居していた食堂は退去され、今は開いていない状態であるが、入りにくいというご意見に対しては同感である。今後、食堂再開も含めた所で誘導のサイン等の表示も検討してまいりたい。

委員：「食堂のみを利用する場合の入館料は、無料とする」とあるが、食堂を利用した場合の入館料は無料となるのか。

回答：食堂で食事のみをする方は入場料が無料になるということを、より明確にしたものである。

○その他

(1) 平成 27 年度の地域審議会について

※企画政策課説明

- ・平成 26 年度で第 5 期が終了し、現審議会委員の任期も終了となる。地域審議会はあと 1 年開催されるが、残り 1 年ということもあり、現審議会委員の皆様には引き続き委員をお願いしたいと考えている。個別に相談させていただきたい。

○閉会